

第 67 回日本生物工学会大会
日本ウォーターズ株式会社

ランチョンセミナー

日時: 10月28日(水) 11:15-12:15

場所: E 会場 (ルビーホール飛天)

セミナー番号 3LE4

食品メタボロミクスへのアプローチ・分析手法と包括的解析

メタボロミクスは代謝物を網羅的に分析・解析する手法であり、この手法は病気の診断、機能性有機材料、食品の開発など様々な分野で取り入れられています。

食品におけるメタボロミクス分析では、アルコールやアミノ酸を始めとする一次代謝物、カロテノイドや色素などの二次代謝物、製造工程で生じるメイラード化合物など対象化合物が多岐にわたります。このため、サンプルの差異に起因するこれらの物質を効率よく比較・抽出・同定することが必要です。

本セミナーでは UPLC (逆相および HILIC) と大気圧イオン化 GC (APGC) に最新の Q-TOF を組み合わせた網羅的分析システム、膨大な情報を効率よく比較解析する Progenesis Q1 ソフトウェアを用いた食品や植物サンプルについてのアプリケーションをご紹介します。

Vion™ IMS QToF



イオンモビリティ質量分析計

日本ウォーターズ株式会社 www.waters.com

東京本社 〒140-0001 東京都品川区北品川11-3-12 第5小池ビル
TEL 03-3471-7191 (代表) FAX 03-3471-7118

大阪支社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-14-10 新大阪トヨタビル11F
TEL 06-6304-8888 (代表) FAX 06-6300-1734

ショールーム 東京 大阪
サービス拠点 東京 大阪 札幌 福島 静岡 富山 名古屋 徳島 福岡

Waters

THE SCIENCE OF WHAT'S POSSIBLE.®